

東京海上・グローバルペット関連株式ファンド  
(為替ヘッジなし)  
＜愛称 ぼちたま＞

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2017年6月30日から2044年10月12日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	日本を含む世界のペット関連企業の株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

運用報告書(全体版)

第32期(決算日 2025年7月14日)  
第33期(決算日 2025年10月14日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。  
さて、「東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)＜愛称 ぼちたま＞」は、このたび、第33期の決算を行いましたので、第32期～第33期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口  
東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016  
受付時間：営業日の9時～17時  
<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。  
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			参 考 指 数	株 式 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 込 分	み 金	期 騰 落 中 率			
	円	円	円	%		%	百万円
24期(2023年7月12日)	9,727	0		6.1	214,767.80	96.0	4,651
25期(2023年10月12日)	9,181	0		△ 5.6	225,618.73	97.3	3,830
26期(2024年1月12日)	10,075	100		10.8	239,031.64	96.9	3,902
27期(2024年4月12日)	10,057	100		0.8	271,487.20	96.3	3,587
28期(2024年7月12日)	10,443	500		8.8	302,143.53	97.1	3,341
29期(2024年10月15日)	10,237	100		△ 1.0	296,887.06	97.1	3,150
30期(2025年1月14日)	9,483	0		△ 7.4	304,351.50	97.2	2,774
31期(2025年4月14日)	8,315	0		△12.3	264,306.90	97.1	2,269
32期(2025年7月14日)	9,320	0		12.1	318,533.83	97.7	2,357
33期(2025年10月14日)	9,074	0		△ 2.6	352,762.89	97.7	2,063

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第32期	(期 首) 2025年4月14日	円	%		%	%
		8,315	—	264,306.90	—	97.1
	4月末	8,541	2.7	276,916.99	4.8	98.4
	5月末	9,164	10.2	296,754.61	12.3	98.2
	6月末	9,102	9.5	310,898.09	17.6	99.2
第33期	(期 末) 2025年7月14日	9,320	12.1	318,533.83	20.5	97.7
	(期 首) 2025年7月14日	9,320	—	318,533.83	—	97.7
	7月末	9,282	△ 0.4	327,934.21	3.0	98.3
	8月末	9,384	0.7	330,608.35	3.8	98.5
	9月末	8,953	△ 3.9	344,059.89	8.0	98.2
第33期	(期 末) 2025年10月14日	9,074	△ 2.6	352,762.89	10.7	97.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

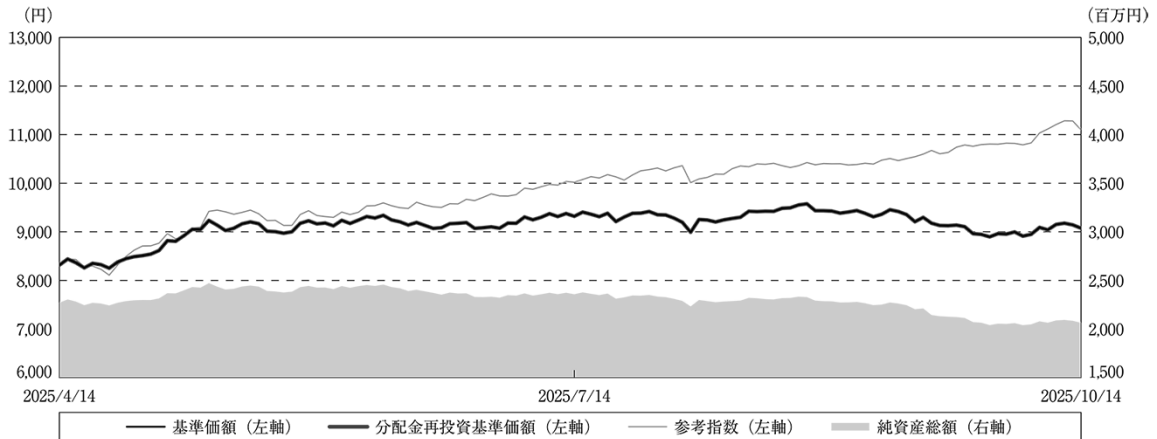
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

参考指数は、MSCI AC ワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。  
参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCI AC ワールド指数（米ドルベース）の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で委託会社が円換算したものです。MSCI AC ワールド指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンドとは関係なく、ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

## ○運用経過

(2025年4月15日～2025年10月14日)

## ■作成期間中の基準価額等の推移



第32期首：8,315円

第33期末：9,074円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：9.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首(2025年4月14日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数(配当込み、円換算ベース)です。

## ◇基準価額の主な変動要因

## プラス要因

- ・米国における関税政策の緩和やFRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ期待の高まり
- ・良好な企業業績が確認されたこと
- ・円安が進行したこと

## マイナス要因

- ・関税政策によるコストの上昇や消費鈍化への懸念

## ■投資環境

### 【世界株式市場】

当作成期の世界の株式市場は上昇しました。

作成期前半、米国の関税政策が緩和されたことに加え、米国と各国との関税に関する合意が見られたことから、株式市場は上昇しました。作成期半ばは、関税政策によるコストの上昇や消費鈍化の懸念はあったものの、消費の底堅さを示す経済指標や良好な企業決算が好感されました。作成期後半にかけては、米国の労働市場が軟調となるなか、FRBによる利下げ期待の高まりを背景に、株式市場は上昇しました。

### 【為替市場】

米ドル円為替レートは、円安米ドル高となりました。作成期半ばにかけて、米国の関税政策や拡張的な財政政策への不透明感などを背景に、米国を中心に景気の先行き懸念がくすぶるなか、日銀による利上げ観測が高まらなかったことから、小幅に円安米ドル高となりました。作成期末には2025年10月の自民党総裁選において高市氏が選出されたことで、緩和的な金融政策や財政拡張が意識され円安米ドル高が進行しました。その他の主要な通貨についても、円安基調が継続しました。

## ■ポートフォリオについて

### ＜東京海上・グローバルペット関連株式ファンド（為替ヘッジなし）＞

「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。

当ファンドの基準価額は、マザーファンドの値動きを反映し、9.1%上昇しました。

### ＜東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド＞

「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」を背景としたペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を中心に組み入れました。

セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に保有しました。また、ペット保険市場の拡大が期待できると考えることから、ペット保険会社などの金融セクターの銘柄の保有も継続しました。

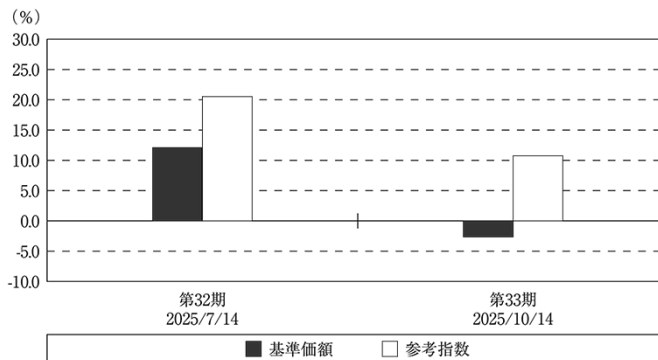
当作成期の投資行動としては、保有する銘柄の入れ替えはありませんでした。

以上の運用の結果、基準価額は10.0%上昇しました。株式市場が上昇するなか、事前予想を上回る決算を発表した米国の検出・診断システム企業などの株価が上昇し、プラスに寄与しました。また、為替市場での円安の進行もプラス寄与しました。

## ■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。

## ■分配金

当作成期においては、基準価額の水準などを勘案して、収益分配を行わないこととしました。収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

## ◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第32期	第33期
	2025年4月15日～ 2025年7月14日	2025年7月15日～ 2025年10月14日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	— —%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	475	476

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

### ＜東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)＞

「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

### ＜東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド＞

今後の株式市場は、当面は、米国の関税政策によるマクロ経済や企業業績への影響を見極める動きや金融政策の動向により、ボラティリティ(変動性)の高い展開が予想されます。2026年にかけて米国経済は緩やかな減速が懸念されるものの、企業業績の増益基調が維持されるなか、今後予想されるFRBによる利下げもサポート要因となり、株式市場は上昇していく展開を予想しています。

ペット関連市場については、「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」などを背景に引き続き成長していくと考えています。

以上のような見通しのもと、引き続き、ペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を中心に組み入れを行う方針です。セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に組み入れ、特にヘルスケアセクターについては、ペットの高齢化やペットの家族化の進展を背景に高い成長性が期待できると考えることから、組入比率を高位に維持する方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 4 月15日～2025年10月14日)

項 目	第32期～第33期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 77	% 0.844	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(38)	(0.414)	*委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(38)	(0.414)	*購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.017)	*運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.019	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
( 株 式 )	( 2 )	(0.019)	*売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数
( 株 式 )	( 0 )	(0.000)	*有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	1	0.015	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 1 )	(0.009)	*保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 1 )	(0.006)	*監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.000)	*その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	80	0.878	
作成期間の平均基準価額は、9,071円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

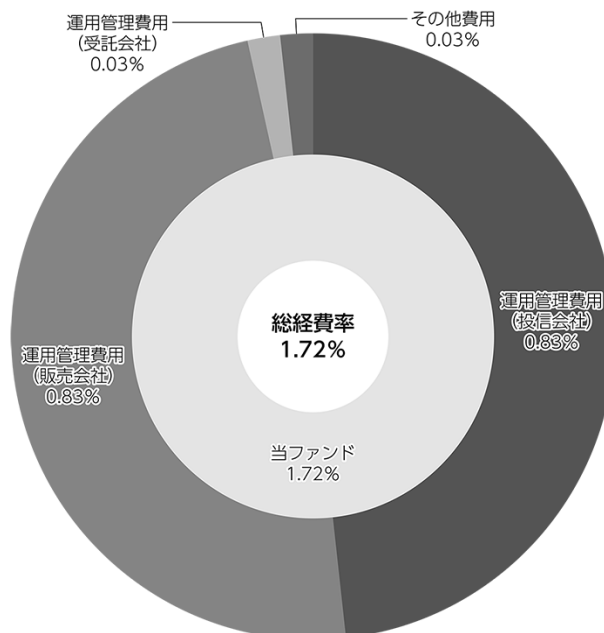
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

## ○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.72%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2025年4月15日～2025年10月14日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第32期～第33期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	千口 15,769	千円 36,938	千口 201,305	千円 473,495

## ○株式売買比率

(2025年4月15日～2025年10月14日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第32期～第33期
	東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	449,405千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	2,471,608千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.18

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年4月15日～2025年10月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2025年10月14日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	第31期末	第33期末	
	口 数	口 数	評 価 額
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	千口 1,066,967	千口 881,431	千円 2,063,430

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。



# ○投資信託財産の構成

(2025年10月14日現在)

項 目	第33期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	2,063,430	99.2
コール・ローン等、その他	16,135	0.8
投資信託財産総額	2,079,565	100.0

(注) 東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産 (2,102,879千円) の投資信託財産総額 (2,285,120千円) に対する比率は92.0%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル＝152.49円、1カナダドル＝108.63円、1ユーロ＝176.23円、1英ポンド＝203.38円、1スイスフラン＝189.48円、1スウェーデンクローナ＝16.03円、1ニュージーランドドル＝87.22円です。

# ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第32期末	第33期末
	2025年7月14日現在	2025年10月14日現在
	円	円
(A) 資産	2,370,652,606	2,079,565,515
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド(評価額)	2,357,323,682	2,063,430,518
未収入金	13,328,924	16,134,997
(B) 負債	13,328,924	16,134,997
未払解約金	3,312,865	6,605,074
未払信託報酬	9,951,058	9,468,087
その他未払費用	65,001	61,836
(C) 純資産総額(A－B)	2,357,323,682	2,063,430,518
元本	2,529,409,270	2,274,011,541
次期繰越損益金	△ 172,085,588	△ 210,581,023
(D) 受益権総口数	2,529,409,270口	2,274,011,541口
1万口当たり基準価額(C／D)	9.320円	9.074円

(注) 当ファンドの第32期首元本額は2,729,730,964円、第32～33期中追加設定元本額は40,511,055円、第32～33期中一部解約元本額は496,230,478円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

## ○損益の状況

項 目	第32期	第33期
	2025年4月15日～ 2025年7月14日	2025年7月15日～ 2025年10月14日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	262,629,339	△ 46,149,627
売買益	278,094,875	2,933,950
売買損	△ 15,465,536	△ 49,083,577
(B) 信託報酬等	△ 10,016,059	△ 9,529,923
(C) 当期損益金(A+B)	252,613,280	△ 55,679,550
(D) 前期繰越損益金	△403,124,743	△134,205,845
(E) 追加信託差損益金	△ 21,574,125	△ 20,695,628
(配当等相当額)	( 6,494,057)	( 6,699,316)
(売買損益相当額)	(△ 28,068,182)	(△ 27,394,944)
(F) 計(C+D+E)	△172,085,588	△210,581,023
(G) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(F+G)	△172,085,588	△210,581,023
追加信託差損益金	△ 21,574,125	△ 20,695,628
(配当等相当額)	( 6,519,117)	( 6,711,711)
(売買損益相当額)	(△ 28,093,242)	(△ 27,407,339)
分配準備積立金	113,877,501	101,540,620
繰越損益金	△264,388,964	△291,426,015

(注) (A) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	第32期	第33期
	2025年4月15日～ 2025年7月14日	2025年7月15日～ 2025年10月14日
a. 配当等収益(費用控除後)	12,267,352円	0円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	6,519,117円	6,711,711円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	101,610,149円	101,540,620円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	120,396,618円	108,252,331円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	475円	476円
g. 分配金	0円	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円	0円

東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド

運用報告書 第9期（決算日 2025年10月14日）

（計算期間 2024年10月16日～2025年10月14日）

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。  
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落 率	中 率	期 騰 落 率	中 率		
	円	%		%	%	百万円
5期(2021年10月12日)	22,369	30.8	176,153.02	34.0	97.4	5,552
6期(2022年10月12日)	19,273	△13.8	178,931.84	1.6	97.6	6,517
7期(2023年10月12日)	21,210	10.1	225,618.73	26.1	97.3	4,257
8期(2024年10月15日)	25,957	22.4	296,887.06	31.6	97.1	3,493
9期(2025年10月14日)	23,410	△9.8	352,762.89	18.8	97.7	2,264

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率
	騰 落 率	率	騰 落 率	率	
(期 首)	円	%		%	%
2024年10月15日	25,957	—	296,887.06	—	97.1
10月末	25,468	△1.9	300,502.48	1.2	96.4
11月末	24,679	△4.9	299,916.52	1.0	97.9
12月末	24,732	△4.7	312,635.97	5.3	96.5
2025年1月末	24,715	△4.8	313,051.85	5.4	96.3
2月末	22,817	△12.1	298,407.26	0.5	97.3
3月末	22,756	△12.3	289,341.53	△2.5	97.0
4月末	21,868	△15.8	276,916.99	△6.7	98.3
5月末	23,494	△9.5	296,754.61	△0.0	98.0
6月末	23,369	△10.0	310,898.09	4.7	98.9
7月末	23,863	△8.1	327,934.21	10.5	98.2
8月末	24,156	△6.9	330,608.35	11.4	98.3
9月末	23,085	△11.1	344,059.89	15.9	97.8
(期 末)					
2025年10月14日	23,410	△9.8	352,762.89	18.8	97.7

（注）騰落率は期首比です。

参考指数は、MSCI AC ワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。  
参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCI AC ワールド指数（米ドルベース）の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で委託会社が円換算したものです。MSCI AC ワールド指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンドとは関係なく、ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

## ○運用経過

(2024年10月16日～2025年10月14日)

## ■期中の基準価額等の推移

期 首：25,957円

期 末：23,410円

騰落率：△9.8%

## ◇基準価額の主な変動要因

## プラス要因

- ・米国における関税政策の緩和やFRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ期待の高まり
- ・円安が進行したこと

## マイナス要因

- ・米国が事前予想を大幅に上回る関税政策を公表したこと
- ・関税政策によるコストの上昇や、消費鈍化への懸念

## ■投資環境

## 【世界株式市場】

当期の世界の株式市場は上昇しました。

期初から期央にかけては、米国の景気・雇用が堅調であったことやFRBによる利下げ、また、トランプ米大統領による減税や規制緩和への期待から、株式市場は上昇しました。2025年4月にトランプ米大統領が事前予想を大きく上回る関税政策を公表したことから、株式市場は大きく下落しましたが、期末にかけては、米国の関税政策が緩和されたことや、米国の景気や企業業績が底堅く推移したこと、FRBによる利下げへの期待を背景に、株式市場は上昇しました。

## 【為替市場】

米ドル円為替レートは、円安米ドル高となりました。期初から2025年初にかけては、トランプ米大統領による減税や規制緩和への期待などから円安米ドル高が進行しましたが、1月下旬以降は、米国の関税政策や拡張的な財政政策への不透明感などを背景に、円高米ドル安が進行しました。その後はおおむねボックス圏で推移しましたが、期末にかけては10月の自民党総裁選において、高市氏が選出されたことで、緩和的な金融政策や財政拡張が意識され円安米ドル高となりました。その他の主要な通貨についても、円安基調で推移しました。

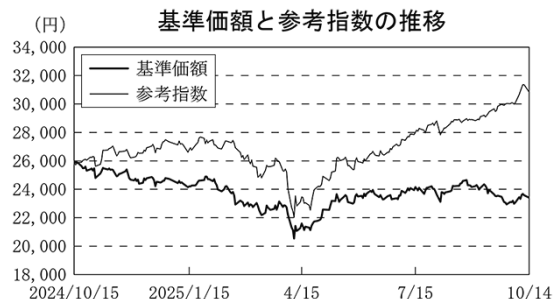
## ■ポートフォリオについて

「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」を背景としたペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を中心に組み入れました。

セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に保有しました。また、ペット保険市場の拡大が期待できると考えることから、ペット保険会社などの金融セクターの銘柄の保有も継続しました。

当期の投資行動としては、米国の投資会社から買収提案のあった米国ヘルスケア製品供給会社を売却した一方で、欧州のペット用品メーカーを新たに購入しました。

以上の運用の結果、基準価額は9.8%下落しました。株式市場は上昇した一方で、米国の関税政策による影響や、それに伴う消費の鈍化がペット市場でも懸念されたこと、一部企業が軟調な決算を公表したことなどがマイナスに寄与しました。



(注) 参考指数は、期首(2024年10月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数(配当込み、円換算ベース)です。

○今後の運用方針

今後の株式市場は、当面は、米国の関税政策によるマクロ経済や企業業績への影響を見極める動きや金融政策の動向により、ボラティリティ（変動性）の高い展開が予想されます。2026年にかけて米国経済は緩やかな減速が懸念されるものの、企業業績の増益基調が維持されるなか、今後予想されるFRBによる利下げもサポート要因となり、株式市場は上昇していく展開を予想しています。

ペット関連市場については、「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」などを背景に引き続き成長していくと考えています。

以上のような見通しのもと、引き続き、ペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を中心に組み入れを行う方針です。セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に組み入れ、特にヘルスケアセクターについては、ペットの高齢化やペットの家族化の進展を背景に高い成長性が期待できると考えることから、組入比率を高位に維持する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2024年10月16日～2025年10月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 8 ( 8 )	% 0.034 (0.034)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	0 ( 0 )	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	4 ( 4 ) ( 0 )	0.016 (0.016) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 * 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 * その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	12	0.050	
期中の平均基準価額は、23,750円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2024年10月16日～2025年10月14日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 — ( 61)	千円 — ( —)	千株 76	千円 68,085
	アメリカ	百株 — (192)	千米ドル — ( —)	百株 690	千米ドル 4,247
外 国	カナダ	—	千カナダドル —	69	千カナダドル 217
	ユーロ ドイツ	—	千ユーロ —	12	千ユーロ 126
	イギリス	—	千英ポンド —	337	千英ポンド 93
	スイス	—	千スイスフラン —	15	千スイスフラン 118
	スウェーデン	212	千スウェーデンクローナ 1,093	197	千スウェーデンクローナ 612
	ニュージーランド	—	千ニュージーランドドル —	95	千ニュージーランドドル 333

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ( )内は株式分割、移転、合併等による増減分です。

○株式売買比率

(2024年10月16日～2025年10月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	846,796千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,715,218千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.31

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2024年10月16日～2025年10月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年10月14日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
化学 (37.4%)			
ユニ・チャーム	30.6	61.8	59,043

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
保険業 (62.6%)			
アニコム ホールディングス	170.4	123.5	98,676
合 計	株 数 ・ 金 額	201	185
	銘柄数 < 比率 >	2	< 7.0% >

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル 千円	
CENCORA INC		25	14	443	ヘルスケア機器・サービス
BALCHEM CORP		31	25	357	素材
CENTRAL GARDEN & PET CO		153	153	443	家庭用品・パーソナル用品
CENTRAL GARDEN AND PET CO-A		44	44	115	家庭用品・パーソナル用品
CHEWY INC - CLASS A		93	70	269	一般消費財・サービス流通・小売り
CHURCH & DWIGHT CO INC		58	50	432	家庭用品・パーソナル用品
COLGATE-PALMOLIVE CO		123	75	577	家庭用品・パーソナル用品
ELANCO ANIMAL HEALTH INC		295	240	480	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FRESHPET INC		97	80	387	食品・飲料・タバコ
GENERAL MILLS INC		97	97	467	食品・飲料・タバコ
IDEXX LABORATORIES INC		37	18	1,139	ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO. INC.		49	33	282	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NEOGEN CORP		249	58	34	ヘルスケア機器・サービス
PATTERSON COS INC		174	—	—	ヘルスケア機器・サービス
JM SMUCKER CO/THE-NEW COM		22	15	152	食品・飲料・タバコ
SPECTRUM BRANDS HOLDINGS INC		78	69	350	家庭用品・パーソナル用品
TRACTOR SUPPLY COMPANY		49	189	1,037	一般消費財・サービス流通・小売り
TRUPANTON INC		134	109	449	保険
ZOETIS INC		102	73	1,038	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	1,910	1,412	8,461	1,290,315
	銘柄 数 < 比 率 >	19	18	—	< 57.0% >

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(カナダ)		百株	百株	千カナダドル	千円	
PET VALU HOLDINGS LTD		464	395	1,395	151,639	一般消費財・サービス流通・小売り
小 計	株 数 ・ 金 額	464	395	1,395	151,639	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<6.7%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		素材
SYMRISE AG		78	66	506	89,178	
小 計	株 数 ・ 金 額	78	66	506	89,178	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<3.9%>	
(ユーロ…フランス)						医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VIRBAC SA		15	15	484	85,353	
VETOQUINOL SA		3	3	23	4,070	
小 計	株 数 ・ 金 額	18	18	507	89,424	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<3.9%>	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	96	84	1,013	178,602	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<7.9%>	
(イギリス)				千英ポンド		ヘルスケア機器・サービス 一般消費財・サービス流通・小売り
CVS GROUP PLC		380	371	512	104,277	
PETS AT HOME GROUP PLC		2,764	2,436	519	105,626	
小 計	株 数 ・ 金 額	3,144	2,807	1,032	209,903	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<9.3%>	
(スイス)				千スイスフラン		食品・飲料・タバコ
NESTLE SA-REGISTERED		92	77	581	110,147	
小 計	株 数 ・ 金 額	92	77	581	110,147	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<4.9%>	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		ヘルスケア機器・サービス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VIMIAN GROUP AB		1,186	989	2,808	45,024	
SWEDENCARE AB		—	212	697	11,180	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,186	1,201	3,506	56,205	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	2	—	<2.5%>	
(ニュージーランド)				千ニュージーランドドル		ヘルスケア機器・サービス
EBOS GROUP LTD		319	224	653	57,009	
小 計	株 数 ・ 金 額	319	224	653	57,009	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.5%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	7,212	6,201	—	2,053,824	
	銘 柄 数 < 比 率 >	28	28	—	<90.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。



○投資信託財産の構成

(2025年10月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	2,211,544	96.8
コール・ローン等、その他	73,576	3.2
投資信託財産総額	2,285,120	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産 (2,102,879千円) の投資信託財産総額 (2,285,120千円) に対する比率は92.0%です。  
(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=152.49円、1カナダドル=108.63円、1ユーロ=176.23円、1英ポンド=203.38円、1スイスフラン=189.48円、1スウェーデンクローナ=16.03円、1ニュージーランドドル=87.22円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年10月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,318,232,088
コール・ローン等	38,442,173
株式(評価額)	2,211,544,308
未収入金	67,433,251
未収配当金	812,055
未収利息	301
(B) 負債	54,135,992
未払金	33,111,344
未払解約金	21,024,648
(C) 純資産総額(A－B)	2,264,096,096
元本	967,134,629
次期繰越損益金	1,296,961,467
(D) 受益権総口数	967,134,629口
1万口当たり基準価額(C／D)	23,410円

(注) 当親ファンドの期首元本額は1,345,974,112円、期中追加設定元本額は45,797,088円、期中一部解約元本額は424,636,571円です。

<元本の内訳>

東京海上・グローバルベット関連株式ファンド(為替ヘッジなし) 881,431,234円  
東京海上・グローバルベット関連株式ファンド(為替ヘッジあり) 85,703,395円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2024年10月16日～2025年10月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	39,380,393
受取配当金	38,573,227
受取利息	679,535
その他収益金	127,631
(B) 有価証券売買損益	△ 368,823,837
売買益	338,656,067
売買損	△ 707,479,904
(C) 保管費用等	△ 440,834
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 329,884,278
(E) 前期繰越損益金	2,147,730,131
(F) 追加信託差損益金	63,215,217
(G) 解約差損益金	△ 584,099,603
(H) 計(D＋E＋F＋G)	1,296,961,467
次期繰越損益金(H)	1,296,961,467

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (G)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。

## ○お知らせ

---

2023年11月に成立した「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正の施行により、従来運用報告書の書面交付義務としていた規定が、電磁的方法を含む情報提供義務と改められることに伴い、2025年4月1日付で所要の約款変更を行いました。